



平成30年8月30日

株式会社 中国銀行
中銀リース 株式会社

株式会社未来機械に対する投資決定について

当行ならびに中銀リース（岡山市北区丸の内一丁目14番17号 取締役社長 坪井 宏通）では、株式会社未来機械に対し、「ちゅうぎんイノベーションファンド」、「中銀投資事業組合4号」にて投資決定をおこないました。

当社は水を使わず、軽量で持運び可能な太陽光発電パネルの自動清掃ロボットの開発、販売をおこなう香川大学発のベンチャー企業です。各種特許を取得しオンリーワンの製品を開発、特に再生可能エネルギー開発の盛んなインドで販路を拡大しており、今後成長が期待できるものです。

当社は当行が連携している株式会社リバネスが、創業期より支援をおこなっており、本件は連携の取組みの第1弾となります。また、当行と株式会社リバネスでは、平成30年7月より「岡山テックプリンター」の取組みを開始しており、引き続き当社のような科学技術系ベンチャー企業の支援を強化し、事業化に向けた取組みをおこなってまいります。

【投資案件の概要】

投資先名	株式会社未来機械
所在地	香川県高松市林町2217 44
代表者	三宅 徹
投資額	101百万円（普通株式） <内訳> ちゅうぎんイノベーションファンド 40.8百万円 中銀投資事業組合4号 60.2百万円
資金使途	研究開発、量産化対応資金
事業内容	太陽光パネルの清掃ロボットの開発・販売

以 上